

# 大日本体育協会創設 嘉納治五郎

日本体育協会の創立と

ストックホルムオリンピック大会予選会開催に関する

## 趣意書

国家の盛衰は国民精神の消長に因り国民精神の消長は国民体力の強弱に因傳し国民体力の強弱は其國民たる個人及び団体が特に体育に留意するものと否とに依りて岐らるることは世の普く知らる所候此故に欧米諸國にありては各個人は各自其身の健康に注意するを以て己が本分と心得 自治団体は其体育上の施設を以て市町村民に對する須要の改良を認め公私相應して体育に従事する有様は實に健康を促すべし程にて候 顧みず我國を思ふに 維新以來欧米の文物を採用するに汲々たりしに拘らず独り國民体育の事に至りては殆ど具業的の施設なく体育の事と言はば實に學校体育の一部のみを操業外に秩序なき運動ありて過ぎず候 従つて全國壯丁の体格は年々其弱きを加へ學校卒業者の体格の如き其劣弱がごとく及て無學者者も亦甚しき情況を呈するに至りしもの決して偶然の事には無之候 若し此儘に経過しならむれば我國家の將來由々散大事に立至るべく今日の場合に決して看過するを許さざる儀と考られば候 而して是が救済の道に就ては確固たる方針に依り体育の普及發達を図るべし一大機關を組織し 都市と村落とに論なく全國の青年をして皆悉く体育の實行に着手せしむるを以て國下の急務なりと存候 此時若くは明年瑞典國ストックホルムに開催せらるるべし國際オリンピック大会の名事者より拙者へ懇念有之我國國民該大会に參加せんことを熱心に希望し來り候 抑々右國際オリンピック大会は御承知の通り古代希臘のオリンピック祭が希臘民族の精神を統てたりし如く 世界各國國民の思想感情を融和し以て世界の文明と平和とを助くる目的として興りたるものも有之候 欧米諸國志士の贊同し夫を國際委員ありて其業に當り常に政府の補助あり主權者の保護あり大会を開くに當りては其國大統領若くは皇太子之化が名譽主席者なるを以て例となし候 其開會は古代希臘の例に依り四年毎に一回とし千八百九十六年第一回を希臘國雅典に開きしを始りとし 第二回は千九百零一年法國巴黎 第三回は千九百四年英國セントルイス 第四回は英國倫敦に開き而して其第五回は明年瑞典國ストックホルムにて開催する次第にて候 右の照念に對し拙者は体育に關係ある都下の重んずる多人を合同し協議を遂げ候結果 我國体育の現状と世界の動向とに鑑み 茲に大日本体育協会を組織し 内は以て我國民体育の發達を図り外は以て國際オリンピック大会に參加するの計畫を立案しことを決議仕り 先づ其第一着手として別記要項により國際オリンピック大会選手予選会を開く事に相成候 就ては全く全國有志の贊同を得上述の目的を達し候様致度希望の至りに堪へず候

以上

明治四十四年 十月 七日

國際オリンピック大会予選会長

嘉納治五郎

国の盛衰は、国民の精神が充実しているか否かによる。国民の精神の充実度は国民の体力に大きく関係する。そして、国民の体力は国民一人ひとり及び関係する機関・団体等が体育に関して、その重要性をどのように留意しているかによる。

我が国の体育の振興体制は、欧米諸国に比べ著しく劣っており、必然的に青少年の体格も劣弱の状況である。そのため、一大機関を組織し、体系的に国民の体育の振興を図ることが急務である。

一方、オリンピック競技大会は、世界の文化の発展と平和に貢献するものである。したがって、オリンピック競技大会への参加に向けた体制を早急に整える必要がある。

このような我が国の体育の現状と世界の動向に鑑み、国民の体育の普及振興とともに、オリンピック競技大会への参加を念頭においた組織・体制を整備するため、「大日本体育協会」を創立する。

国際オリンピック大会予選会長 嘉納治五郎